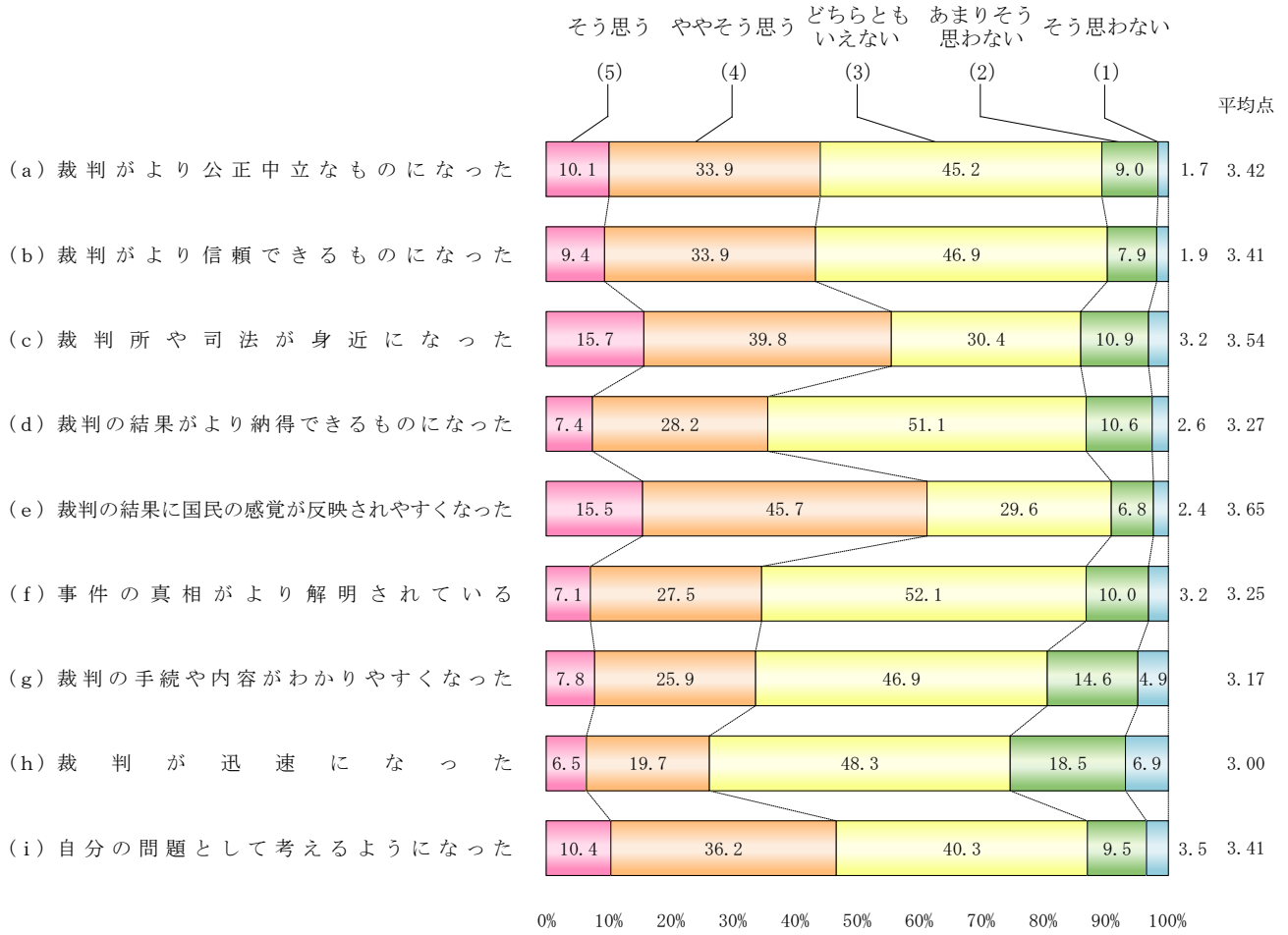


7 現在実施されている裁判員制度の印象

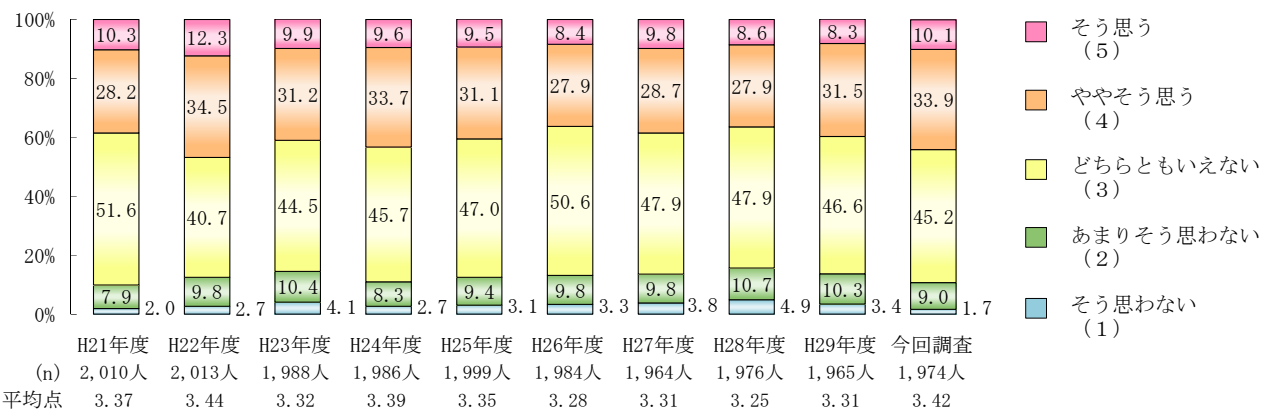
Q7 【回答票7】 あなたは、**現在実施されている裁判員制度について**、どのような印象を持っていますか。次の(a)～(i)の項目について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。



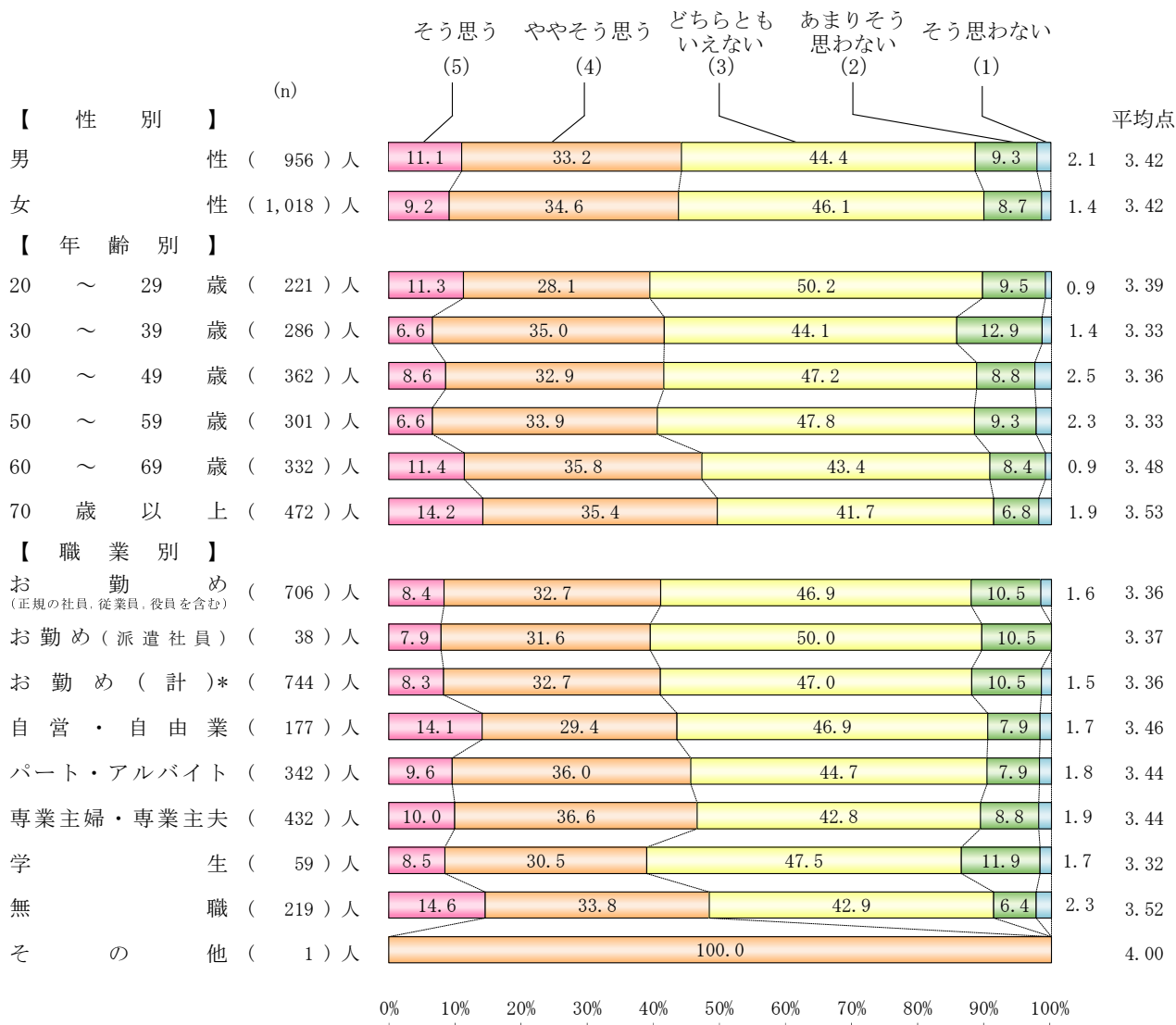
※平均点は「そう思う」5点、「ややそう思う」4点、「どちらともいえない」3点、「あまりそう思わない」2点、「そう思わない」1点でウエイト処理したものである。

現在実施されている裁判員制度について、どのような印象を持っているか、9項目の内容について聞いたところ、平均点が最も高かった項目は『裁判の結果(判断)に国民の感覚が反映されやすくなった』(3.65点)となっており、以下、『裁判所や司法が身近になった』(3.54点)、『裁判がより公正中立なものになった』(3.42点)、『裁判がより信頼できるものになった』(3.41点)、『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになった』(3.41点)、『裁判の結果(判断)がより納得できるものになった』(3.27点)、『事件の真相がより解明されている』(3.25点)、『裁判の手続や内容がわかりやすくなった』(3.17点)、『裁判が迅速になった』(3.00点)となっている。

Q 7 (a) 裁判がより公正中立なものになった



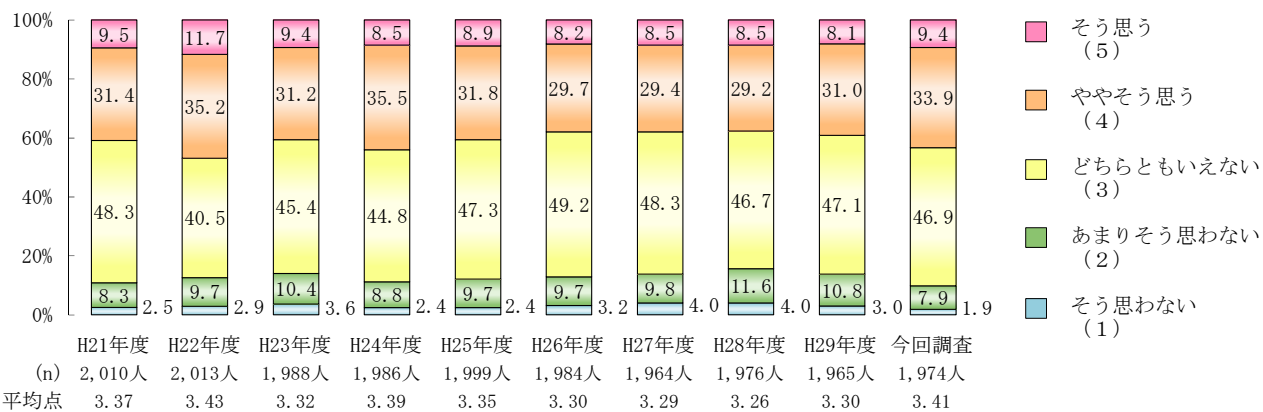
裁判員制度実施後の変化として『裁判がより公正中立なものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は44.0%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は10.7%となっている。



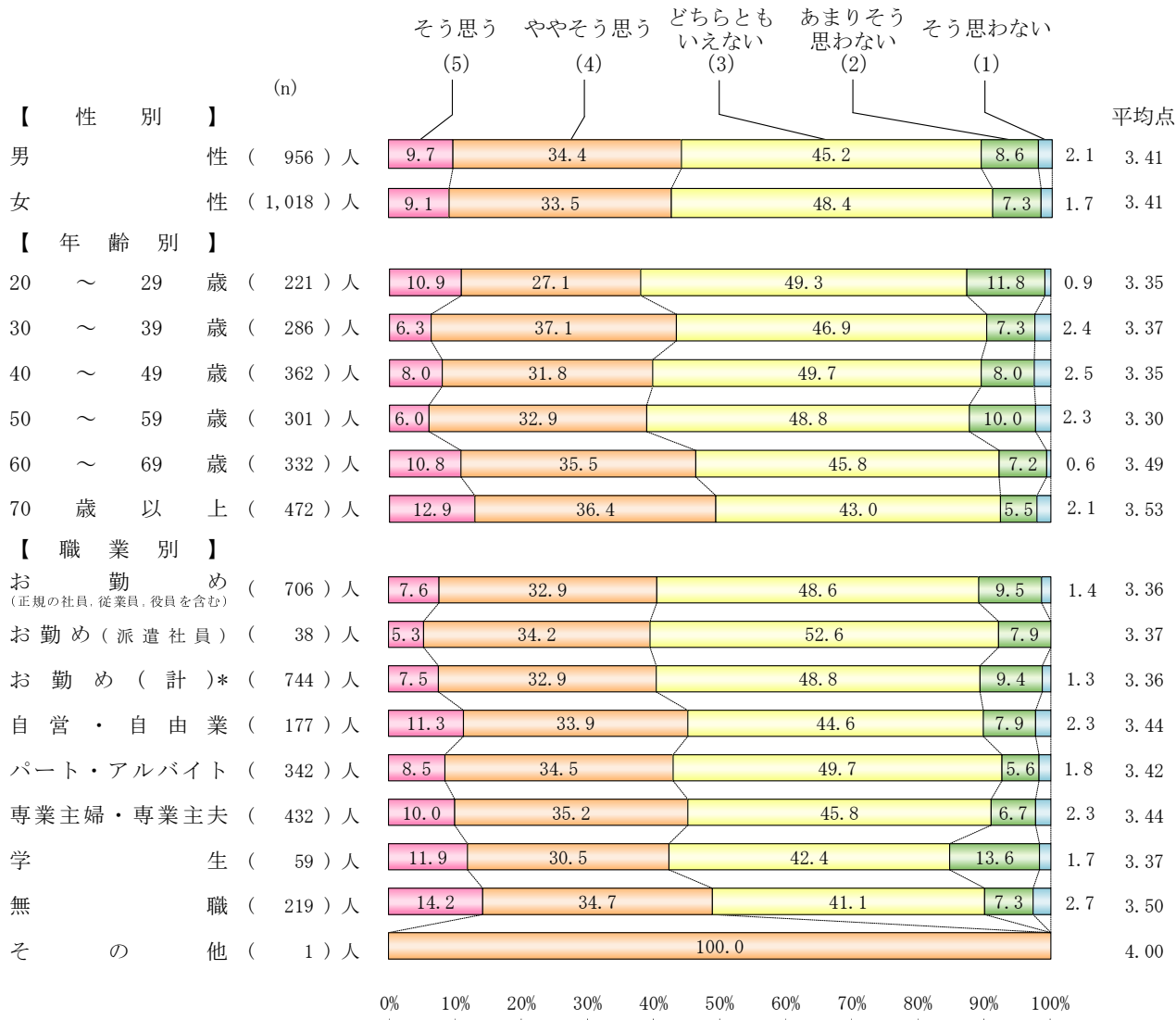
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q 7 (b) 裁判がより信頼できるものになった



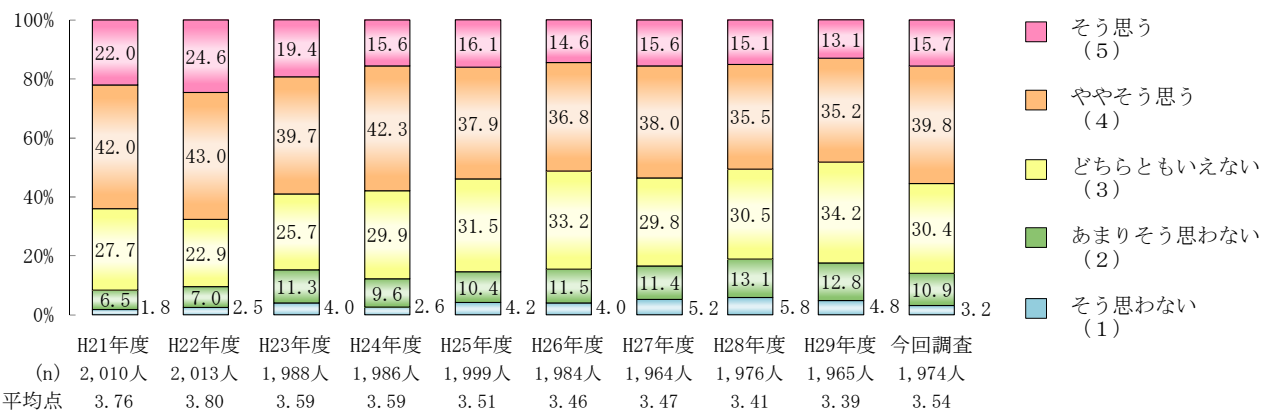
裁判員制度実施後の変化として『裁判がより信頼できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は43.3%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は9.8%となっている。



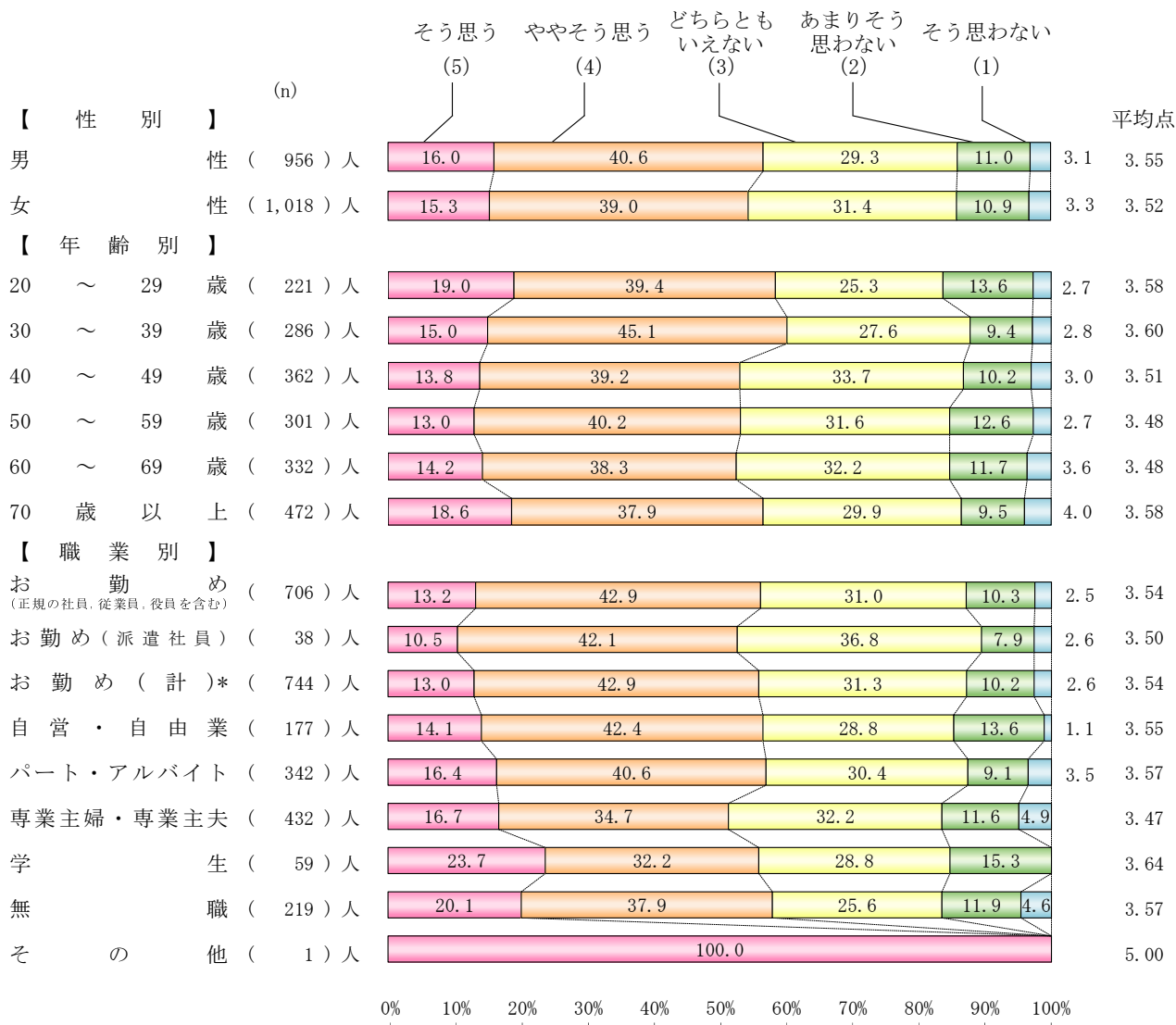
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q 7 (c) 裁判所や司法が身近になった



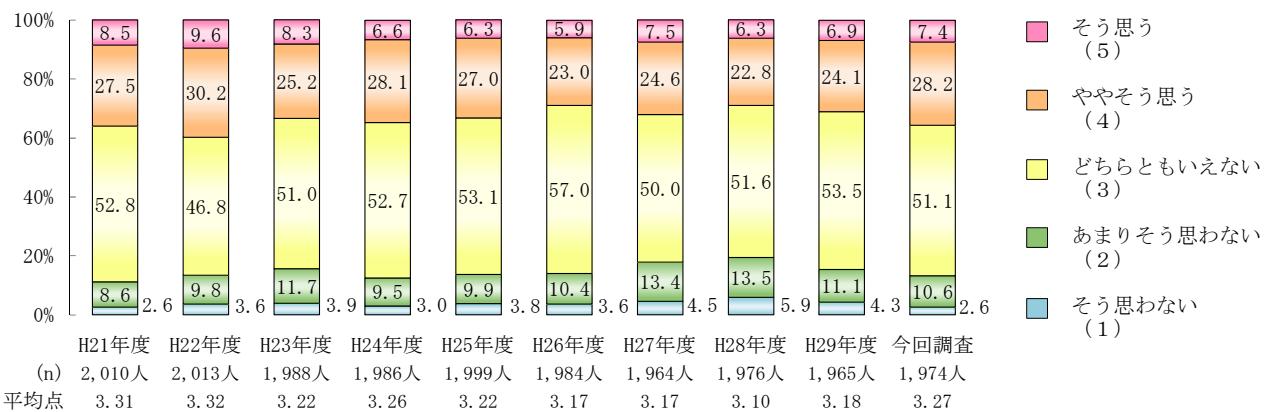
裁判員制度実施後の変化として『裁判所や司法が身近になった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は55.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は14.1%となっている。



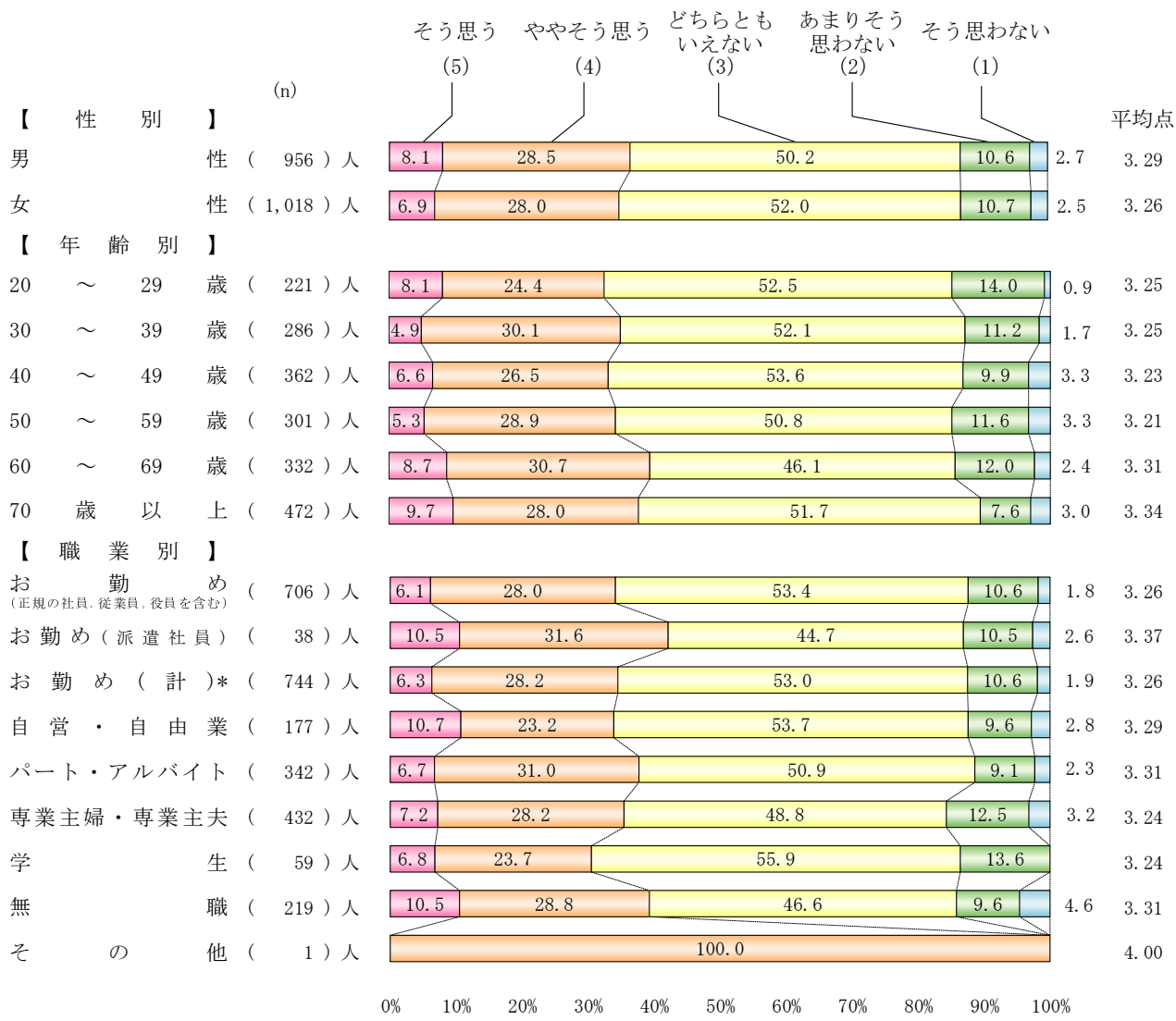
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

Q 7 (d) 裁判の結果（判断）がより納得できるものになった



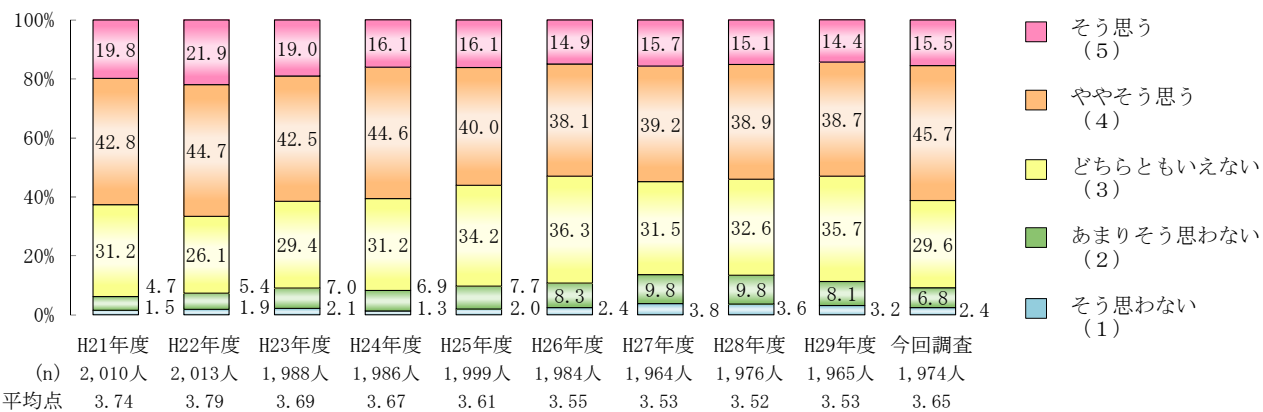
裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）がより納得できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は35.6％、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は13.2％となっている。



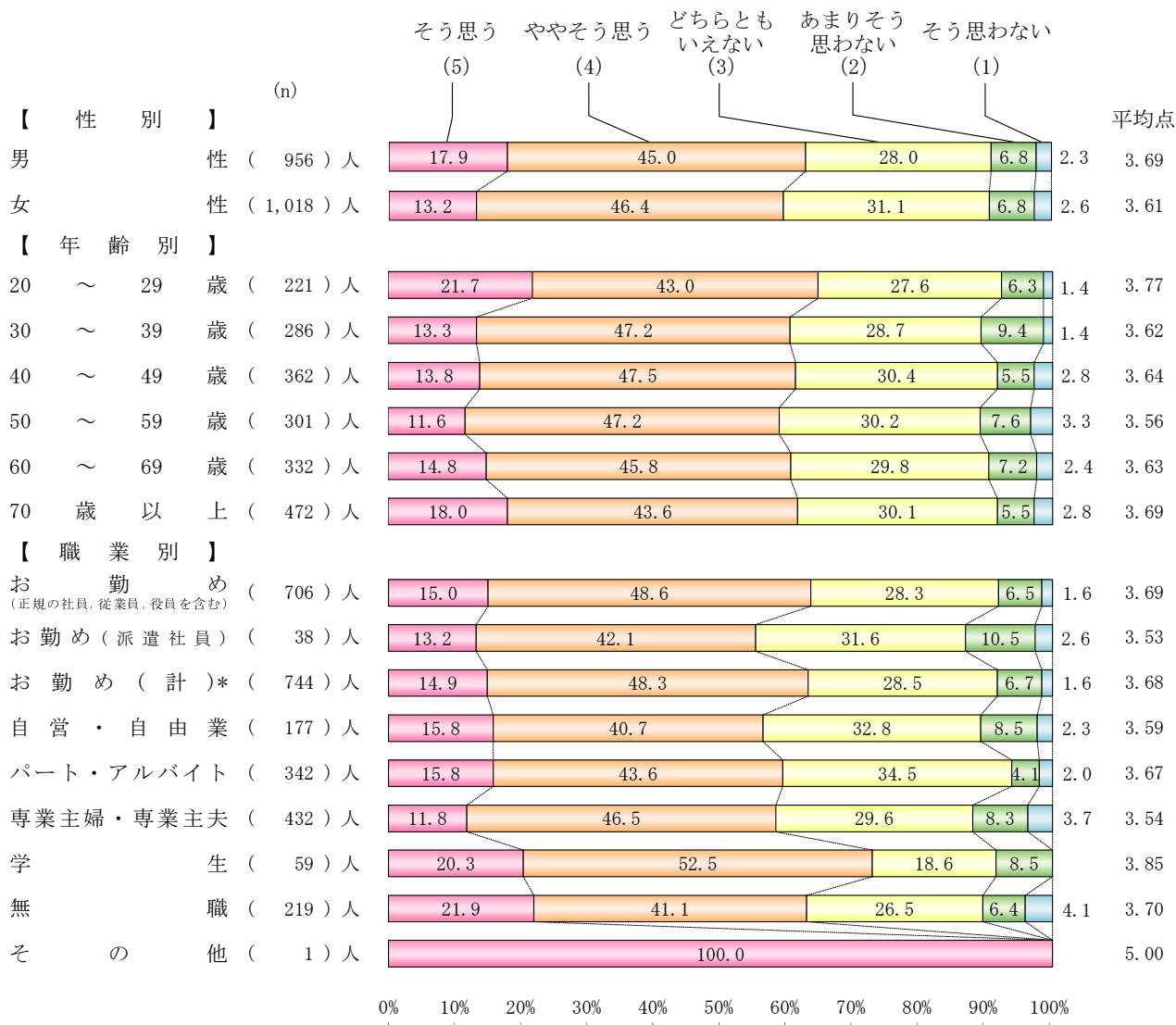
*お勤め (計) は、「お勤め (正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め (派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いづれも大きな差はみられない。

Q 7 (e) 裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった



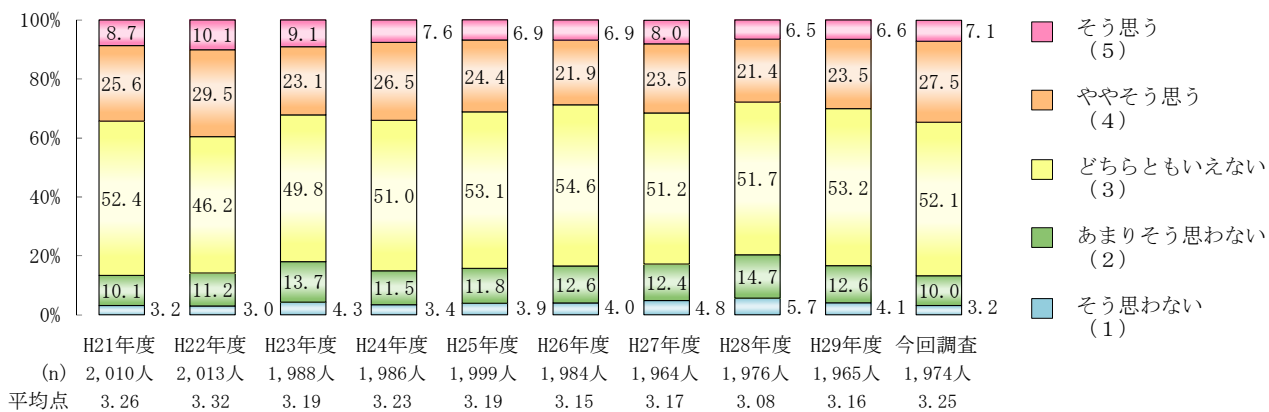
裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は61.2%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は9.2%となっている。



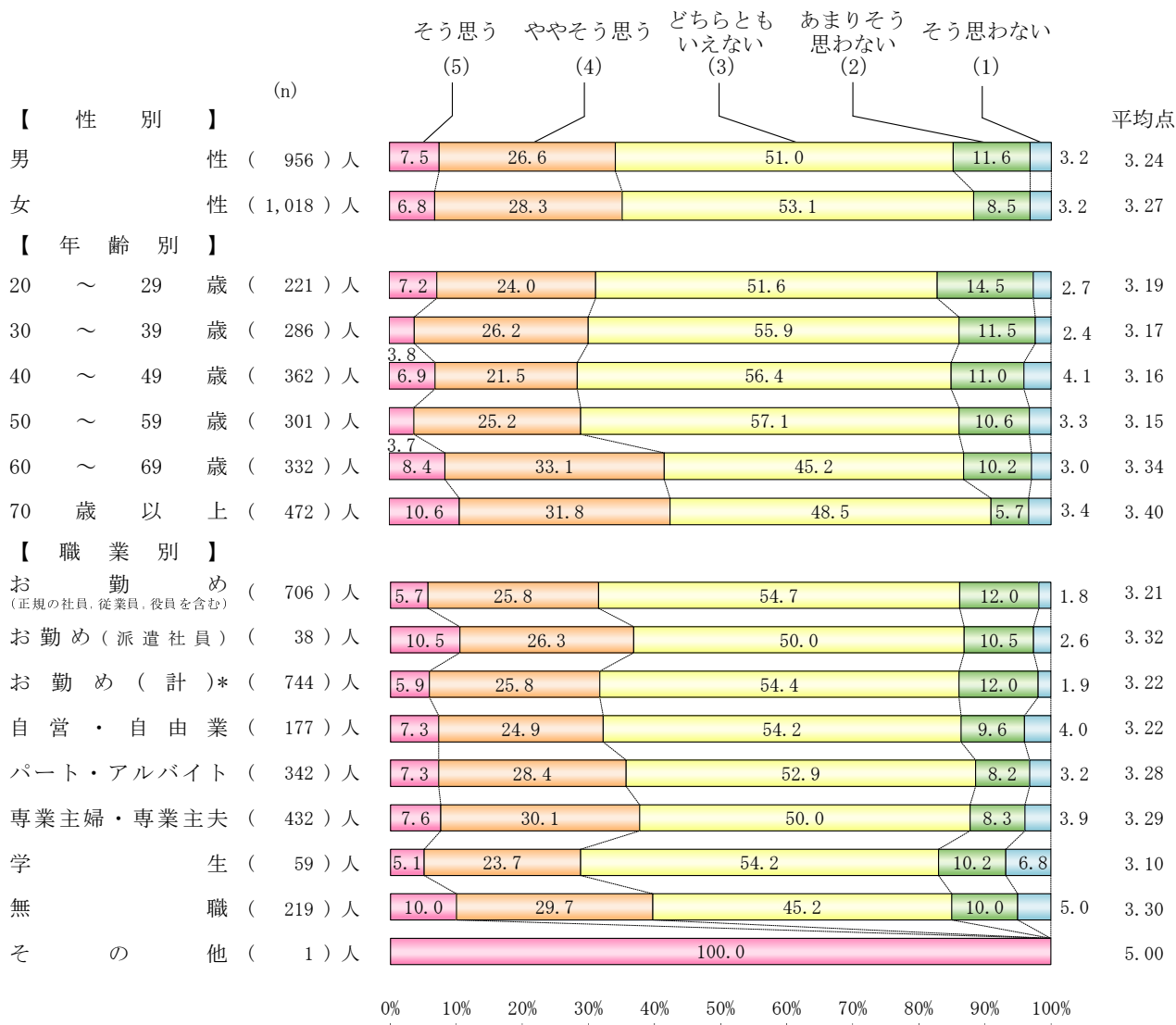
*お勤め（計）は、「お勤め（正規の社員、従業員、役員を含む）」と「お勤め（派遣社員）」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

Q 7 (f) 事件の真相がより解明されている



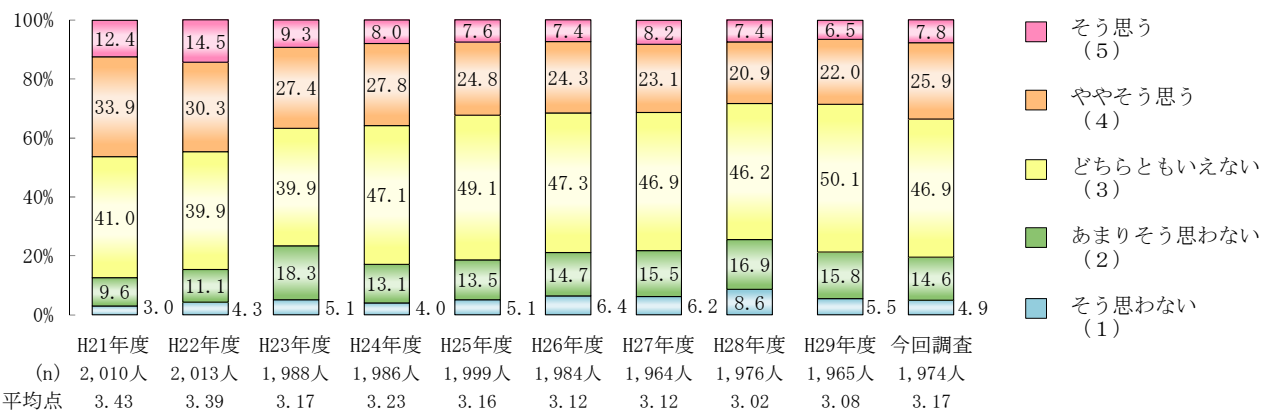
裁判員制度実施後の変化として『事件の真相がより解明されている』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は34.6%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は13.2%となっている。



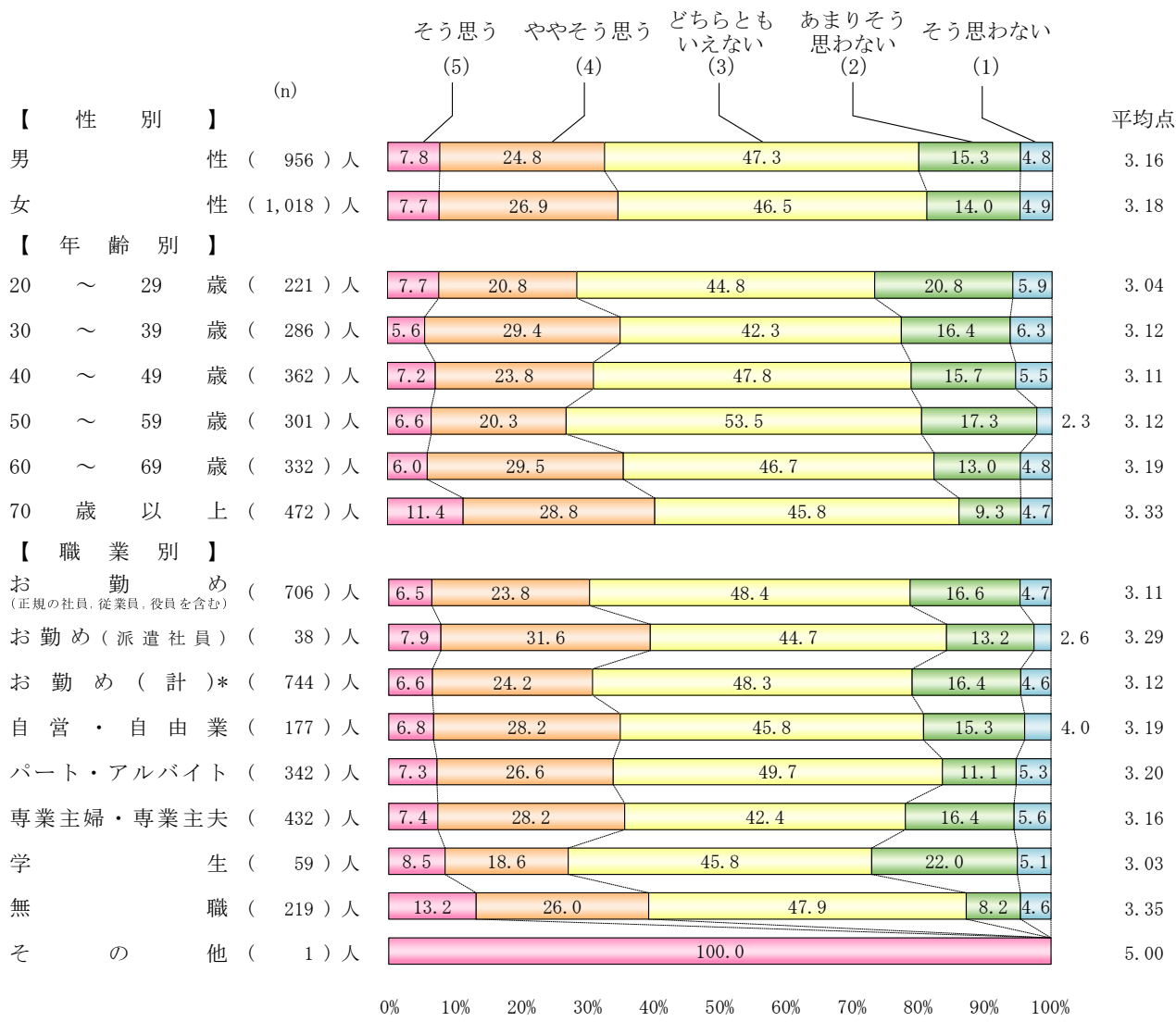
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員, 従業員, 役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、60代と70歳以上が高くなっている。職業別では、お勤め(正規社員, 従業員, 役員を含む)と自営・自由業と学生が低くなっている。

Q 7 (g) 裁判の手続や内容がわかりやすくなった



裁判員制度実施後の変化として『裁判の手続や内容がわかりやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は33.7%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は19.5%となっている。



*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)と学生が低くなっている。